

イスラム過激派組織の I S I L による日本人とみられる人物の殺害を受けた
注意喚起について

平成 27 年 2 月 4 日
経 済 産 業 省

2 月 1 日、イスラム過激派組織の I S I L（アイシル）による日本人とみられる人物の殺害事案を受けて、外務省より、「イスラム過激派組織の ISIL（イラク・レバントのイスラム国）による日本人と見られる人物の殺害を受けた注意喚起」が発出されています。

当該事案においては、I S I L が日本人に対するさらなる攻撃を示唆する声明も出されています。また、世界各地で、I S I L 又は I S I L の主張に賛同しているとみられる者によるテロが発生しており、日本企業がテロを含む様々な事件に巻き込まれる危険があります。

貴団体におかれましては、会員企業に対し、海外に渡航・滞在される社員が、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の渡航情報や関連情報の入手に努めるとともに、適切な安全対策を講じられるよう、周知をお願いいたします。

外務省の注意喚起、渡航情報については下記を参照願います。

○イスラム過激派組織の ISIL（イラク・レバントのイスラム国）による日本人と見られる人物の殺害を受けた注意喚起（2015/2/1 外務省）

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C027>

○外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

○外務省 海外安全パンフレット・資料

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html>